

京都 便利堂 だより

KYOTO
BENRIDO
DAYORI

2025 VOL.17
1/2
新春号

アートのある暮らしで彩りを

便利堂ものづくりインタビュー

便利堂七代目主人

中村堯子さん◎星岡茶寮開設 100 年:祖父・四代目中村竹四郎を語る



【大特集】季節のおすすめ商品

浮世絵ワールド

年初のイチオシ◎浮世絵商品を一堂に集めてみました

日本文化の美とともに
歩み続けて138年



アートのある暮らし

●マグネットフレーム

日々の生活に美術を取り入れることは暮らしに彩りを与えてくれます。便利堂では、古典の名作から現代の作品までさまざまな美術作品をモチーフとしたアイテムを取り揃えています。毎号その中から、おすすめをピックアップして美術商品と暮らしす日常風景をご紹介します。



写真…山内素誠（便利堂写真工房）

年が改まりました。本年も京都便利堂をご愛顧賜りますようお願い申し上げます。

◆ 新年に向け、住まいの装いに普段より気を配られた方が多いのではと思います。特に玄関は、この時ばかりは綺麗にしたいと思う場所。床と扉を拭き上げて小さな飾りを飾れば、マンション住まいの我が家の迎春準備が整います。他所のお宅の扉にそれぞれお飾りやリースが飾られているのを見ては親近感を感じたり、どのような方だろう、玄関の中はどんな感じなのかなと想像をたくましくしてみたり。

◆ この玄関という言葉、元は仏教語「玄妙なる道（深い悟り）に入るための関門」がその由来です。お寺のお堂の様式が中世期に様々な建物に取り入れられ、社交や儀礼の要素を織り混せて今

の玄関の形に至りました。玄関という場所に内と外とを隔てる空間以上のものを感じるのには、その由来ゆえなのかもしれませんね。

◆ 一人で留守番が出来るようになった我が娘。仕事で帰宅が遅くなって急いで玄関を入ると、テレビの前でお菓子を食べながらすっかり寛いだ様子で待っています。玄妙な場所とはほど遠くとも、子にとって我が家が寛げる場所であって良かったと心から嬉しく思わずにはいられません。

◆ 京都便利堂では、そんな住う人が寛げる日常を演出するアートなインテリアの数々をご用意しています。気取らず絵はがき1枚からでも、玄関はもちろん、様々な住空間にフィットしてお楽しみいただける新商品を今年もお届けいたします。



マグネットフレーム絵はがきセット（1枚付）
全39種 ¥8,361～（フレーム単体：¥8,250）
写真：上〈伏見人形〉三谷青子
右頁〈木版貼り交ぜ 千代紙〉竹久夢二

マグネット式で絵はがきが簡単に入れ替えできる、京都便利堂オリジナルの絵はがきフレームです。好きな絵はがきはもちろん、絵はがきサイズならなんでも飾れます。〈マグネットフレーム絵はがきセット〉は、絵はがきがセット済みのフレームですので、届いてすぐに飾っていただけます。豊富なラインナップからお気に入りの絵はがきを選んでください。



マットはマグネットにくっついて
いるので、表面からカンタンに
絵はがきを着脱できます。

本誌に記載された表示価格は、すべて税込です。

折々の絵はがき

《琵琶に弁天の白蛇図》葛飾北斎
江戸時代 フリーア美術館蔵

琵琶を包む袋は絹でしょうか。その美しい佇まいからはこの琵琶が持ち主にいかに大切にされているかが伝わってきます。そこへ音もなく這う白蛇にふいに気が付き思わず息をのみました。しかし恐ろしいはずの蛇もまた、この袋の美しさに惹きつけられたのかもしれないと思うとずっと身体の力が抜けていきました。蛇は絹の肌触りを確かめるかのように静かに身体を滑らせています。誰にも気づかれずこのひとときを楽しみ白蛇をそっと覗き見たような気持ちになりました。

白蛇と琵琶は七福神の弁財天を表すおめでたいもの。弁財天は七福神のなかで唯一の女神とされ、頭に白蛇、手には琵琶を携え、学問・弁舌・音楽・財宝などの神として知られています。そうと解ればこの絵がまた違って見えてはきませんか？

本作は葛飾北斎が晩年に描いた肉筆画です。多くの忘れがたい作品を遺した北斎は亡くなる直前まで身近な動植物を描き続けました。鱗一枚に至るまで繊細に描く彼の筆遣いは絵に魂を吹き込むかのようで、蛇は目を離したとたん、今にもするすると動き出しそうです。さあ、新しい1年の始まり。みなさまの元へ美しく豊かな日々が訪れますようお祈り申し上げます。



表紙の絵はがき：
年賀状〈琵琶に弁天の白蛇図〉葛飾北斎 ¥110



※販売は1月初旬まで

京都便利堂 だより

KYOTO BENRIDO DAYORI

2025 VOL.17
1/2
新春号

CONTENTS

アートのある暮らし	02
便利堂ものづくりインタビュー 便利堂七代目主人	04
季節のごあいさつ①	10
美術はがきソムリエからの定期便	11
【大特集】季節のおすすめ商品 浮世絵ワールド	12
Information	16

2025年 企画・制作・発行 株式会社便利堂
1月1日発行 Director 鈴木 巧
(奇数月発行) Chief Staff 中嶋直子
Staff 西川 愛 / 増尾麻黄 / 渡邊 葵

※本誌記載の記事、写真、イラストなどの無断転載を禁じます。



中村竹四郎

便利堂 4 代目主人 (1890-1960) 便利堂創業者・次兄弥二郎が東京で興した「有楽社」で写真記者を勤めたあと、北大路魯山人と星岡茶寮を共同経営する。三男伝三郎の死去に伴い、便利堂の経営も兼ねるようになる。

竹四郎おじいちゃんと魯山人の二人が
星岡で一緒にいたのは約 10 年ほど…
なんと濃い 10 年だったのかしらねえ。

中村堯子さん

1945 年、京都生まれ。1974 年より俳句を学び『蛙』上田五千石に師事。師の急逝により 1998 年中原道夫『銀化』創刊より師事。同人として現在に至る。処女句集『風の的』(1984)、第 2 句集『樹の音』(1992)、第 3 句集『ショートノウズ・ガー』(2011)に続き、近々第 4 句集を刊行予定。

背景の写真：竹四郎 (左) と魯山人 (右)
写真下：魯山人作《吹墨梅に菟文八角向付》



—— 竹四郎さんは北大路魯山人さんと料亭「星岡茶寮」を経営されました。現在便利堂コロタイプギャラリーでは、

から百年を記念した展覧会《雲と龍 中村竹四郎と北大路魯山人——と星岡のうつわ》展を開催しています。ご覧になっていかがでしたか？

—— 特に印象に残った点は？

—— なんといつてもここにあるのはすべて、魯山人の初期のものですからね。彼はこのあと技術をどんどん身に付けて、世の中のいいものをたくさん見て、多くのことを吸収していききました。だからきつと才能はあつたんでしょう。そういう意味ではこれが彼の原点よね。ここには魯山人の原点がある。そう思いました

—— 竹四郎と魯山人はしばしば「雲」と「龍」に例えられたそうですね。

便利堂七代目主人

●中村堯子さん

手ごろな商品を通じて美術をより身近に親しんでいただきたい——。企画・デザインから制作まで、妥協のない姿勢で取り組んでいる便利堂のものづくりの裏側を、作り手の声でご紹介していきます。

今回は、便利堂創業家出身で弊社 7 代目を務められていた中村堯子さんに、北大路魯山人と会員制料亭「星岡茶寮」を経営した祖父・4 代目中村竹四郎についてお話を伺っていました。

聞き手：社長室 前田千穂（7 頁写真左）

星岡茶寮

大正 5 年、魯山人と幼馴染であった三男伝三郎の紹介で知り合った竹四郎と魯山人は、すぐに意気投合。二人は大正 8 年に古美術店を開業、骨董に魯山人の手料理を盛り付けて振舞ったところ評判になる。これを「美食倶楽部」と名付けた。その後、赤坂山王台にあった京都華族のサロン「星岡茶寮」を借り受け、会員制料亭として開設。政財界などの著名人の間で一世を風靡した。戦時中被災し焼失。



—— 堯子さんは、便利堂創業家である中村家のご出身で、便利堂の 7 代目でいらつしやいました。

中村家は、江戸時代より「京錫屋弥左衛門」の屋号で代々御所に錫の茶入などを納める錫家でした。明治になって天皇さんが東京に行かれて家業が傾き、次男の中村弥二郎が新規事業として弱冠 14 歳で便利堂を興します。その 4 人兄弟の末っ子が竹四郎で、私は竹四郎の孫にあたります。

—— 堯子さんが 7 代目をなさっていたのはいつ頃ですか？

1983 年就任だから、もう 40 年以上も前ね。1999 年までの約 16 年間代表を務めました。

泰子（堯子）は歌舞伎が好きで役者さんに熱を上げていたりして、お着物もわりと派手な感じだったかな。これぞ江戸の人という感じでしたな。

—— 竹四郎さんはいつもお着物を召しだったんですか。

洋服のときもありましたね。けれども私が見たのは着物姿の方が多かったかな。彼は身長が 180 センチほどもある、柄の大きい人でした。だからさぞかしあちこちで目立っただろうと思います。そういえば、おじいちゃん（竹四郎）は小説家の吉川英治先生とも親交があつて、彼の著作『宮本武蔵』に出てくる本阿弥光悦のモデルにもなったそうなの。吉川先生が光悦について調べていたところ、うちのおじいちゃんと重なるところがあつたんですって。



星岡茶寮で使用するため魯山人自ら制作した器と同じく茶寮で使用された古美術品を展覧中



錫の茶入と屋号「京錫屋弥左衛門」の刻印銘



母の3回忌での竹四郎さんと堯子さん
昭和25年(1950)

——決して怒らない方だったと聞きました。

ものすごくゆつくりとしゃべる、とても物静かな人でした。京都弁のイントネーションが優しくてねえ。今の京言葉とは少し違う、丁寧なしゃべり方でしたね。日本語を丁寧に使う人だなあと、子ども心に思っていました。

——竹四郎さんのお人柄が伺えます。

兄弟みんな、ものすごく仲が良かったです。誰かが困りごとを抱えていたら自分の友だちを紹介したりして、みんなで助け合っていたと宮田の祖母が話して聞かせてくれました。

——おばあさまは堯子さんへ折に触れて竹四郎さんのことをお話になっていたんですね。

そうですね。祖母は自分たちが私を育てていることで中村の家と距離ができるのはよくないと思っかね考えていたようです。「中村家がどんな家かを小さい時に見ておいた方がいい」と、ある

時、私を東京へ連れて行こうということになったのね。

——それは堯子さんがおいくつくらいの時ですか？

4歳くらいかしら。祖母と二人、特急列車に乗って東京へ向かいました。中野の星岡茶寮で待ち合わせをしてね。祖母からは「これから竹四郎おじいちゃまにお会いするのよ。おじいちゃまはお忙しい方だからめったにお会いできないの。今日はゆつくりお話しなさいね」と言われていましたね。

——4歳の堯子ちゃんにとって、それは大きな出来事です。

東京と言えども、当時はまだまだ今のように頻繁には行き来ができない時代でしたからね。そんな時代でも「竹四郎さんにはきちんと会わせとかなあかん」というはからいがあつて実現したことでした。それが今も私の中では大きな思い出として残っていますから、おばあちゃんは賢い人だったなと思いますね。竹四郎おじいちゃんはそれから10年ほどで亡くなりましたから、祖母は彼の身体がよくないことにも気が付いていたのかもしれないわ。

——竹四郎さんとはどんな時間を過ごされたんですか？



魯山人作《織部釉兜大鉢》

そんな優しい人だからこそ
魯山人も好きになっちゃったんだと思うわ。

ごへ入れてあつたのよ。そうそう、お金もちゃんと作ってあつたわ。

——お金まで！

すごいでしょ？ おじいちゃん自ら私に会う準備をしてくれていたんだと思うと、なんて優しい人なんだろうってびっくりしちゃうけれど、そんな優しい人だからこそ、魯山人も好きになっちゃったんだと思うわ。

——堯子さんを大切に思ってお気持ち伝わっていますね。

ほんとに。「まずは赤チンが八百屋さんになって、おじいちゃんがお客さんになるけどそれでええかな？」って聞いたりするのよ。それから「こんにちは」「今日はなにがお安いですか？」「いいお天気ですねえ」なんて二人でやり取りをしてね。2時間なんてあつという間でした。その間にきつとおじいちゃんは私からいろんな話を聞きだしたとは思っただけど、残念ながらそれは覚えていないのよ。

——いいお時間でしたね。

そうして遠くに暮らす私とも絆をうんと深くしたいと考えてくれていたんだと思います。母を亡くした孫娘がどんな精神状態になっているか、それを自分の目で確かめたいという気持ち

星岡に着いたら、そこで働いている人たちが出てきて歓迎してくれました。その後、待合のようなお部屋へ行くとおじいちゃんが一人で待っていてくれました。その部屋へは祖母もついてこず、私とおじいちゃんの二人だけ。2時間くらいだったかしら。私がおじいちゃんと一緒にゆつくり過ごした、それが唯一の時間です。

——どんなことをお話に？

そうですね。当時のおじいちゃんは便利堂の東京出張所と京都本社をたびたび行き来するような生活だったんだけど、京都へ来ると時折、宮田の家へ立ち寄って私の頭をびゃつと撫でて帰る：みたいなことはごくたまにあつたのね。そんな風にちよつとしか会わない私に対して彼は「あだ名」をつけていました。きつと私にだけじゃなくいろんな人につけていたんじゃないかしら。なんだか茶目つ気のある人だったもの。

——どんなあだ名だったんですか？

私はスポーツはできないけれど、ものすごくお転婆だったのね。だからしよつちゅうけがをしてあちこちに赤チンを塗っていたの。それを見たおじいちゃんはいつからか私のことを「赤チン」って呼ぶようになったのよ。



魯山人と泰子に抱かれた竹四郎長男桃太郎
大正7年(1918)

あつたのかしらね。そんなことを見計らいながら遊んでくれたんだと思うわ。

——今もこうして覚えていらつしやるということは、堯子さんにとつてもほど大切なお時間だったんでしょうね。

だからほんと、竹四郎おじいちゃんと泰子おばあちゃん、宮田の家にも感謝ですよ。思えばおじいちゃんのそういう優しさは彼の周囲のすべての人へ向けられていたんじゃないかしら。だから暴れん坊の魯山人を包みこむようなところがあつたんでしょうね。そういえば私、魯山人に抱っこしてもらったことがあるんですって。

——そうなんですか？

私が生まれたのは1945年ですから、すでに魯山人がおじいちゃんと仲違いしたあとだったんだけど、彼は人づてに私が生まれたのを聞いたんでしょう。中村か宮田のどちらを訪ねたのかはわかりませんが、「桃太郎に





毎日の暮らしに少しのこだわりを

魯山人 GONOMI

RO SAN JIN シリーズ

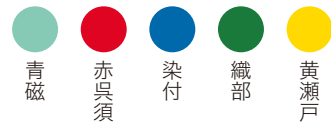


陶芸・書・画を手掛け
食を通じて美を追求した
北大路魯山人。
便利堂四代目・中村竹四郎が経営した
料亭「星岡茶寮」では
顧問・料理長として
その才能が遺憾無く発揮されました。
《魯山人 GONOMI》は
魯山人をモチーフに日々の生活を
ちよつと美的に彩るシリーズです。



《色あわせかやシリーズ》 7アイテム 各全5色

魯山人が食を彩る器として愛したやきものを、色あわせで表現しました。表と裏で、ほんのりやきものの雰囲気を感じていただけます。



懐紙入れ 10×17cm 各¥2,200
コースター 10×10cm 各¥880
お手拭き 37×37cm 各¥770

《魯山人の絵シリーズ》 7アイテム

魯山人の残した作品をモチーフにした風雅な逸品です。



懐紙 全2種 30枚入(2柄各15枚) 各¥550
和紙ランチョンマット 全2種 10枚入(5柄各2枚) 26×38cm 各¥1,650

※他にも、杉箸セット、手彫り箸置き、耳付き和紙はがき(コロタイプ刷)、ぼち袋がございます。

和紙レターセット
全4種 コロタイプ刷 約B5判
便箋: 2柄各4枚 / 封筒: 2柄各2枚 各¥1,650



NEW プレゼントにはギフトセットも



《雲と龍—中村竹四郎と北大路魯山人—と星岡のうつわ》展
2024年10月21日から25年3月22日まで便利堂コロタイプギャラリーにて好評開催中



書籍〈新編 星岡随筆〉
中村竹四郎が、茶寮の機関誌『星岡』に寄稿したエッセイを1冊にまとめました。食や芸術、旅について書いた43篇には、星岡茶寮の根底にあった美や食の哲学だけでなく彼自身の仕事論や人生哲学を読み取ることができます。¥2,200



子どもが生まれたのか!」って喜んで、私を膝に抱いてかわいいかわいいと揺らしてあやしてくれたそうですよ。

—— なんだか魯山人のイメージが変わりますね。

そのときの可愛がりようがすごかったんですって。ふふふ、私、魯山人にあやされた子なのよ。

—— おもしろいエピソードが次々に出てきます。その後、竹四郎さんにはお会いになりましたか?

そうね。亡くなる前に2、3度鎌倉へお見舞いにいきました。私が中学生くらいだったかな。彼はパーキンソン病で、今ならもうちよつというんな治療があったでしょうけど、話しかけるとゆつくり返事をするくらいでたいへ

「或る^ひ時代の星岡茶寮のような好ましい料亭というものを私は前後に知らない。あれは割烹とか料亭などというものではなく、風雅を解する忙客の為にある現代の閑愛園のようなものだった。魯山人、秦秀雄、林柁木氏などといった人々が厨房のこどから客亭の細部にまで心くばりをしており、中村竹四郎氏がそれを主宰していた。そして趣味誌「星岡」を出していた。今ではなつかしいおもしろい出である」 吉川英治(「忘れえぬ竹四郎氏」より)

んな状態でしたね。中村の祖母はかがいしく祖父のお世話をしていて、父の後妻の照子さんも日々看病にいそしんだと聞いています。

—— 今回展示の魯山人の器は竹四郎さんの手元にあったものですよね?

ええ、祖父が持っていた魯山人の作品は父に譲られ、その後は私のもとへとやってきました。そして現在は便利堂の所蔵となっていて、それがここに展示されている器です。どれもみな、星岡茶寮で実際に使われていたものから、中には欠けているものもあつたでしょう? 私は「それを方々へ分けてしまうことだけはよそう」、そう思ってきました。

—— そうしてずっと大切にされてきたんですね。

だって何もかも、便利堂の歴史とともにあるものなんですもの。こんな風に美しく展示していただいて、たくさんの方にごらんただいて本当にうれしいわ。自分のなかに固くあつた気持ちを長い間大切にしておいてよかった。ちゃんとしておけばこんないいこともあるものなのね。

—— 竹四郎さんの遺された『新編星岡随筆』を読むと、器だけでなく、

—— そうありがたいです。例えば、この星岡の歴史を背景に企画した《魯山人 GONOMI》シリーズなどは、現代の生活にもささやかな風雅を取り入れていただきたいと考えた商品です。

最後まで伸び直りしなかった二人だけれど、こうしてまた縁ができて魯山人も喜んでいるし、便利堂の商品をおじいちゃんが見たらきつと褒めてくれるはず。そんな気がするわ。

※過去にメルマガで配信したインタビューのバックナンバーはこちら



様々なことを魯山人の感性から学び、受け継がれてきたことがわかります。魯山人と袂を分かった後も、戦争で焼けてしまうまで星岡は変わらぬアイデンティティを持つて継続されました。これは紛れもなく、魯山人からの影響を吸収し、そして二人で築き上げた星岡趣味と呼べるものをおじいちゃんが最後まで守り抜いた証だと思っています。この文化を尊び風雅を楽しむ精神は、もちろん同時に経営していた便利堂にも受け継がれ、そして今でもしっかりと息づいているんじゃないかしら。



魯山人作《青磁刻字丸文徳利》

雛祭り

3月3日

「手紙なんてちよっとおかげさかな。」でも、感謝やお礼、ともに喜び合うお祝いの気持ちなど、ときには手書きではがきやメッセージカードにちよっと季節の言葉を添えて送ってみてはいかがでしょう。折々の季節のごあいさつをご紹介します。

雛祭りとは、女の子の健やかな成長と健康を願う「桃の節句」のこと。

本来は「上巳の節句」といい、3月最初の巳の日を指していました。節句は、奈良時代に中国から伝わった「陰陽五行説」に由来します。奇数が重なる日は忌日とされ厄払いにお供えものをしたり邪気払いが行われました。時代が下り江戸時代になると、季節の変わり目の5日（1月7日の人日、3月3日の上巳、5月5日の端午、7月7日の七夕、9月9日の重陽）が特に五節句と定められたそうです。その際、5月5日の男の子の節句に対し、3月3日が女の子の節句になりました。

節句になりました。

ではおかきが主流です。どちらにせよ雛あられの色は菱餅同様に「桃、白、緑」の3色。桃は魔除け、白は清浄、緑は健康を表します。

雛人形は元は平安貴族の子女の遊び「ひいな遊び」が由来で、人形や流し雛の風習に見るよう、お雛さまは女の子の穢れを移し厄災を代わりに引き受けてもらうものといわれています。雛人形が代々引き継ぐものではなく自分のためだけにあるのも、それが理由だったのです。そして、雛祭りといえば雛あられ。菱餅を砕いて煎ったのが雛あられの由来だそう。この雛あられ、関東と関西では形状が異なるのです。関東では「ボン菓子」の形が、関西

雛祭りはお便りを日本でも古くから続く桃の節句。ルーツを知らなければ、少女の頃だけのお祝いではもったいない気がします。お孫さんや親戚の子どもたちにももちろん、女の子を持つ友人や女子の友人など、それぞれの健康を願う雛祭りのお便りはいかがでしょう。1年の五つの節句を、例えばそんな風に大切に過ごせれば、ほんの少し豊かに暮らせそうです。

Season Greetings vol.17



（紙雛図）酒井抱一

【カードの文例】

桃の節句に最適



（花卉図画帖 桃）中村芳中

便利堂公式オンラインショップでは、お雛祭りに添えるカードに最適な絵はがきを揃えております。



浮世絵の美

美術はがきソムリエからの定期便

●毎月〈ふみの日〉に絵はがき8枚を6ヶ月間お届けします。

●月々わずか 1,000 円（税・送料込）

■半年間 6,000 円：月々 1,000 円（税・送料込）× 6 ヶ月※

●今回も特典が盛り沢山！

①毎回、浮世絵の世界をやさしく解説した〈特製ブックレット〉付き

②全6回一括払いでのお申し込みの方に
プッシュピン式絵はがき立てをプレゼント（先着 100 名様）

③さらにもれなく2大プレゼント

◆初回お届け月にオリジナル〈浮世絵年表・用語集〉
◆最終お届け月に、絵はがきが収納にピッタリ
〈浮世絵 A5 変形クリアファイル〉（定価 385 円）を
プレゼント

※途中解約はいつでも可能です。月々の都度払いはクレジットのみとなります。
くわしくは専用サイトをご確認ください。

浮世絵の美

毎月のお楽しみ●「美術はがき」がある暮らし

美術はがきソムリエからの定期便 第2弾

1 月 〈美人画クロニクル〉



1

1 月 〈美人画クロニクル〉



2

1 月 〈美人画クロニクル〉



4

1 月 〈美人画クロニクル〉



5

くわしくは
専用サイトから

- 1 《美人愛猫図》磯田湖龍斎
- 2 《立美人図》懷月堂安度
- 3 《名所江戸百景・上野清水堂》歌川広重
- 4 《姿見七人化粧・びん直し》喜多川歌麿
- 5 《鼠、猫と遊ぶ娘と子供》鈴木春信
- 6 《富嶽三十六景・甲州石班沢》葛飾北斎
- 7 《東海道五拾三次・蒲原》歌川広重
- 8 《富嶽三十六景・凱風快晴》葛飾北斎

2 月 〈北斎と広重〉



3

2 月 〈北斎と広重〉



6

2 月 〈北斎と広重〉



7

2 月 〈北斎と広重〉



8

毎月ふみの日に
ソムリエが厳選した美術はがきが
1 年間ご自宅に届きます。



増尾麻黄（ますお・あさぎ）：
美術はがきソムリエとして、
手のひらサイズの美術館〈絵
はがき〉の楽しみ方をご提案
します。年末はカウントダウン
フェスで師走の疲れを吹っ
飛ばしてきました。店舗で見
かけたらぜひお声をかけてく
ださい。

今号からご好評いただいている
〈美術はがきソムリエからの定期便〉
の第2弾《浮世絵の美》をご紹介します。
1 月のテーマは〈美人画クロニクル〉。着物美人とひとくくりには出来ません。流行の柄も表情も時代とともに移り変わりながら、江戸を生きぬく娘たちの個性が花開きます。
2 月は〈北斎と広重〉二百年前の日本の風景。名所絵二大巨頭の作品はお馴染みの定番ですが、付録の解説冊子をお読みいただくと、絶景を生み出す名人のちよっと変わった一面にますます浮世絵の魅力を感じていただけるはずです。

浮世絵ワールド

美術商品で定番の人気モチーフ（浮世絵）。
 今年は、いつもにも増して浮世絵がブームになりそうな予感です。
 便利堂の浮世絵商品を一堂に集めてみました。



浮世絵商品はこちら



東洲斎写楽 (とうしゅうさい しゃらく)

生没年不詳
 浮世絵界に彗星の如く現れ、約10ヶ月程の間に145点あまりの浮世絵を発表し姿を消した謎多き絵師です。葛屋重三郎プロデュースのもと、斬新な表現方法で描く役者絵で大きなインパクトを残しました。

絵はがきセット
 〈東洲斎写楽 名品撰〉
 8枚組 ¥770
 写楽の役者絵の代表作から8点を絵はがきセットにしました。単品では購入できない絵はがきがセットされています



鋤形蕙斎 (くわがた けいさい)

明和元～文政7 (1764～1824)

弱冠15歳で浮世絵師としてデビューし、北尾政美として多くの役者絵や版本挿絵を描いた天才。津山藩(岡山県)のお抱え絵師となった後も独自の表現方法を追求め、独創的な絵手本『略画式』シリーズを出版しました。

絵はがきセット
 〈鳥獣略画式〉
 8枚組 ¥770
 鋤形蕙斎の『鳥獣略画式』から抜出したゆるかわ動物たちが、ゆったりとした余白に配置された絵はがきです



歌川国芳 (うたがわ くによし)

寛政9年～文久元 (1797～1861)

画想の豊かさや斬新なデザイン力、奇想天外なアイデアで浮世絵の枠にとどまらない魅力を持つ作品を多数生み出した絵師。戯画の名手といえば国芳に置いて他にないでしょう。

絵はがきセット
 〈歌川国芳 戯画撰〉
 8枚組 ¥770
 国芳お得意の愉快な猫たちと金魚が大集合。国芳の観察眼とユーモア満載の空想力に脱帽です



〈絵はがき〉
 各種 ¥110 から
 浮世絵 200 作品の単品絵はがきも取り揃えています。充実のラインナップからお気に入りを見つけてみては



葛飾北斎 (かつしか ほうさい)

宝暦10～嘉永2 (1760～1849)

世界も認める天才絵師。ダイナミックな構図と豊かな色彩が特徴的な北斎は89歳でなくなるまで絵を描き続け『富嶽三十六景』など3万点以上もの膨大な作品を残しました。

絵はがきセット
 〈葛飾北斎 花鳥画撰〉
 10枚組 ¥990
 様々なモチーフで多くの作品を生み出した北斎。その中から、春から秋頃にかけての色とりどりの花鳥画をセレクト



絵はがきセット
 〈十二ヶ月江戸めぐり〉
 12枚組 ¥1,100
 広重の『名所江戸百景』の中から、1年の季節感で選んだ12作品を収録。美しい200年前の風景が楽しめます



喜多川歌麿 (きたがわ うたまる)

生年不詳～文化3 (?～1806)

出版業で名を馳せた葛屋重三郎に見いだされ一世風靡した絵師で『婦女人相十品』『婦女人相十品』など、江戸の美しい女性たちを描いた作品が人気です。

絵はがきセット
 〈喜多川歌麿 名品撰〉
 8枚組 ¥770
 歌麿といえば、美人画。市井の女性から、評判の看板娘まで、歌麿ならではの優美な女性たちが揃い踏み



歌川広重 (うたがわ ひろしげ)

寛政9～安政5 (1797～1858)

代表作となる『東海道五拾三次之内』を版行。風景画家として不動の地位を築く。詩情豊かな名所絵を多く手がけた。最晩年には『名所江戸百景』を発表し有終の美を飾りました。

絵はがきセット
 〈東海道五拾三次〉
 8枚組 ¥770
 名作『東海道五拾三次』より、代表的な宿場を厳選。道中の人々や名物など、当時の庶民の暮らしぶりも楽しめます

絵はがきセット
 〈東海道五拾三次〉
 55枚組 ¥5,060
 広重の『東海道五拾三次』全55作品を収録。職人手作りの豪華な帋入り。海外のお土産としても喜ばれます



絵はがきセット
 〈富嶽三十六景〉
 46枚組 ¥4,400
 北斎といえばこれ！名作『富嶽三十六景』全46作品を収録しています。北斎ならではの富士の姿が楽しめます



浮世絵ワールド

まだまだご紹介しきれない
オスズメが盛りだくさん。
ぜひオンラインショップで
浮世絵商品の世界を
お楽しみください。



浮世絵商品はコチラ

一筆箋

各種 ¥440
美術モチーフが存在感を出しつつも、名品ならではの落ち着いた雰囲気を使いやすい一筆箋です

扇子

各種 ¥4,400 ~
ほっこりする愉快的な金魚たちが、涼を運んでくれます
サイズ：19.6cm (6寸5分)
唐木骨 25 間 京扇子の老舗、宮脇貞扇庵謹製

抗ウィルス phone sticker

各種 ¥385
携帯や様々なものにお使いいただける、衛生機能商品です



アートシール

各種 ¥330
小さなピースで手帳などにも貼りやすく、和紙風の質感と金箔がポイントです



マスキングテープ

各種 ¥550 ~
文具の定番、マスキングテープは washi tape として海外でも大人気！



はがきサイズのマスキングテープ

各種 ¥220
マステ素材の大判シールですので、好きなサイズに切ってお使いいただけます



A4 クリアファイル

各種 ¥330
便利堂のクリアファイルは、環境に優しい 100%再生プラスチック素材を使用。利き腕に左右されないユニバーサルデザインを採用しています



コロタイプ額絵

5 種 ¥4,950 (2月1日より)
手軽なサイズ (約 38 × 29cm) で海外へのお土産にも最適。飾りやすいマット付です
別売専用額：¥7,260 (写真：中の額絵は別売です)

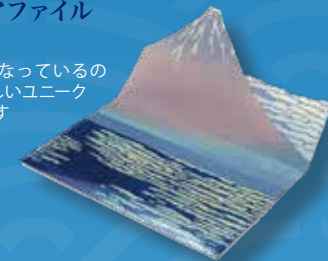
額絵

各種 ¥1,980
本紙は、ほぼ原寸大の約 B4 サイズで再現。オフセット印刷、和英解説入



ポケットクリアファイル

A5 判変形 ¥385
赤富士が型抜きとなっているので、使うたびに楽しいユニークなクリアファイルです



レターセット

¥660
罫がないので、縦書きにも横書きにも使えます。10mm 方眼の下敷き付
便箋 (15 枚)：21.0 × 14.8cm
封筒 (5 枚)：11.0 × 16.0cm



メモ帳

6 種 ¥660
表紙が型抜きで立体的になった個性派メモ帳。表紙はマグネットでワンタッチ開閉



名刺

各種 ¥880
名刺はもちろん、メッセージカードなど、使い方はアイデア次第



うちわ

4 種 ¥2,200
いつものうちわが、浮世絵に替わるだけでグッと粋な気分。京扇子の老舗、宮脇貞扇庵謹製





Information

京都便利堂本店

年始は 1/6 より営業、各種キャンペーンご用意しております。

便利堂本社 1F には、美術商品を取り揃えた
京都便利堂本店を開設しております。ぜひ京
都にお越しの際はお立ち寄りください。

【営業時間】 10:00 ~ 19:00

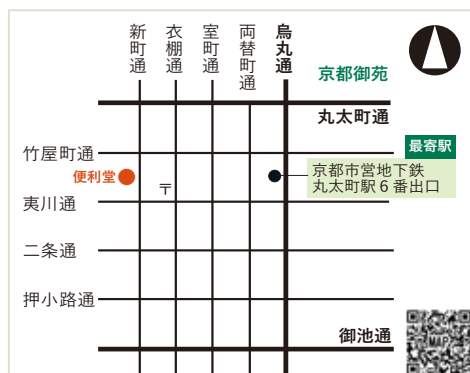
【定休日】 日・祝日

【Telephone】 075-231-4351 (代表)

Instagram@kyoto.benrido

twitter@kyotobenrido

facebook@kyotobenrido.shop



【アクセス】

〒604-0093

京都市中京区新町通竹屋町下ル弁財天町 302 番地

〈公共交通機関でお越しの方〉

- ・市営地下鉄烏丸線「丸太町」下車 ⑥番出口より徒歩 7 分
- ・市バス 「文化庁前・府庁前」下車徒歩 5 分



〈お車・タクシーでお越しの方〉

- ・京都駅から 15 分、お客様駐車場あります。
- ・タクシードライバーに「新町通り夷川(えびすがわ)上がる」とお伝えください。

コロタイプギャラリー

便利堂コロタイプギャラリー秋・早春季企画展示

星岡茶寮開設 100 年記念《雲と龍—中村竹四郎と北大路魯山人—と星岡のうつわ》展



京都便利堂本店がある便利堂本社には、年間を通じてさまざまなコロタイプ
作品を展示する〈コロタイプギャラリー〉が併設されています。現在、便利
堂四代・中村竹四郎と北大路魯山人が大正 14 年に開設した「星岡茶寮」で
使用した魯山人作陶のうつわを中心に関連資料とともに好評展覧中です。

会期: 2024 年 10 月 21 日(月) ~ 25 年 3 月 22 日(土)
開廊: 10:00 ~ 12:00 / 13:00 ~ 17:00
休廊: 日・祝日 (ただし、11 月 17 日まで無休)
入場: 無料